

◎外海ラーバ調査（湧別・佐呂間漁協青年部、常呂漁協調査）

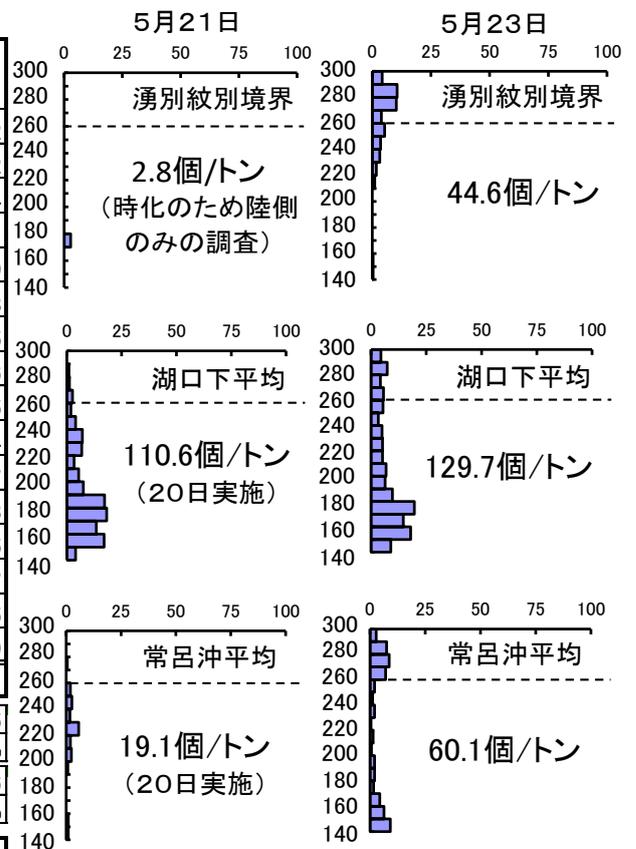
調査の結果、湧別紋別境界で45個/トン、第1湖口下で130個/トン、常呂漁港沖で60個/トンのホタテガイラーバが確認されました。サイズは140~300μmまで連続して出現しており、そのうち260μm以上の付着サイズは平均で26個/トン出現していました。

水温は湧別紋別境界底層で9.1℃、常呂漁港沖底層で9.0℃でした。サンプル海水は植物プランクトンによる濁りが減少していました。

次の調査は27日(月)に実施予定です。

外海ラーバの出現状況

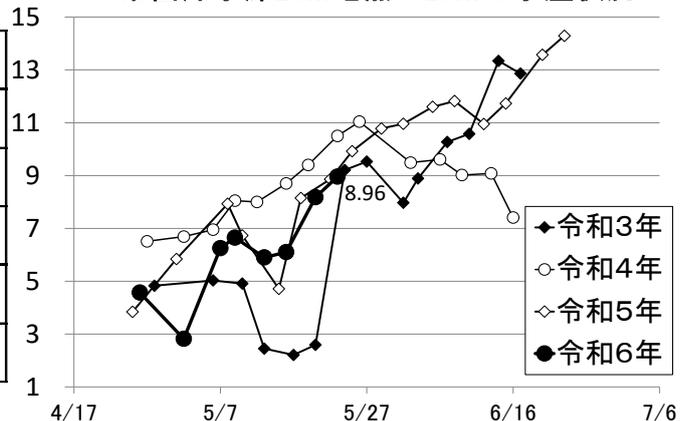
	湧別紋別境界	第1湖口沖下側	常呂漁港沖	平均
140 ~ 150	0.4	9.0	9.2	6.2
150 ~ 160	0.4	17.9	6.4	8.2
160 ~ 170	0.0	14.6	4.5	6.4
170 ~ 180	0.0	19.6	1.7	7.1
180 ~ 190	0.0	9.7	2.1	3.9
190 ~ 200	0.0	6.4	2.1	2.8
200 ~ 210	0.0	6.8	0.7	2.5
210 ~ 220	1.1	5.2	1.4	2.6
220 ~ 230	1.8	5.2	0.5	2.5
230 ~ 240	3.2	5.0	2.1	3.4
240 ~ 250	3.5	3.3	1.2	2.7
250 ~ 260	5.3	5.4	2.1	4.3
260 ~ 270	3.9	5.7	7.1	5.5
270 ~ 280	10.3	4.2	8.7	7.7
280 ~ 290	10.6	7.3	7.5	8.5
290 ~ 300	4.2	4.5	2.8	3.9
合計	44.6	129.7	60.1	78.1
200μm以上	43.9 98.4%	52.6 40.5%	34.2 56.9%	43.5 55.7%
260μm以上	29.0 65.1%	21.7 16.7%	26.2 43.5%	25.6 32.8%
イガイ	3.2	0.9	9.0	4.4



外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	9.57	9.63
5m	9.53	9.12
10m	9.20	8.98
15m	9.22	8.96
底	9.13	8.95

常呂沖水深20m地点 -15mの水温状況



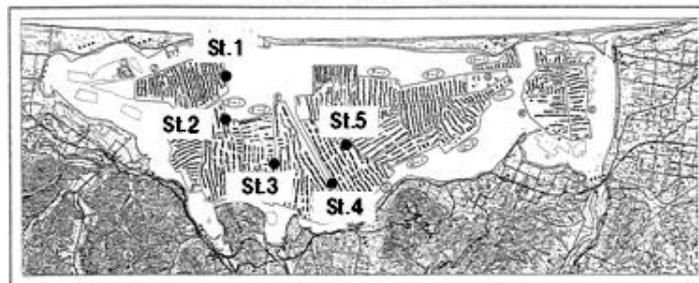
◎湖内ラーバ調査（協力：水産技術普及指導所）

調査の結果、湖内5地点平均で413個/トンのホタテガイラーバが確認されました。サイズは140～160 μmの小型個体为中心で、260 μm以上の付着サイズは5個/トン見られました。

次回の調査は27日(月)に実施予定です。

	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	St. 5	平均
140 ~ 150	192	170	243	167	117	178
150 ~ 160	198	89	175	147	76	137
160 ~ 170	40	24	57	11	32	33
170 ~ 180	45	28	40	3	6	24
180 ~ 190	23	8	17	8	6	12
190 ~ 200	11	4	17	0	2	7
200 ~ 210	11	0	0	6	0	3
210 ~ 220	6	0	6	6	0	3
220 ~ 230	6	4	6	0	0	3
230 ~ 240	11	4	6	0	0	4
240 ~ 250	0	0	6	0	0	1
250 ~ 260	6	4	0	0	0	2
260 ~ 270	0	4	0	0	2	1
270 ~ 280	0	4	0	0	0	1
280 ~ 290	6	0	0	3	0	2
290 ~ 300	6	0	0	0	0	1
合計	560	344	572	351	241	413
200 μm以上	50.9	20.2	22.6	14.1	2.0	22.0
	9.1%	5.9%	4.0%	4.0%	0.8%	5.3%
260 μm以上	11.3	8.1	0.0	2.8	2.0	4.8
	2.0%	2.4%	0.0%	0.8%	0.8%	1.2%
イガイ	0	10	6	79	31	25

湖内ラーバ調査点図



◎他地区の情報（水産技術普及指導所提供）

・浮遊幼生（ラーバ）調査

雄武 5/21（2地点平均）

サイズ：140～290 μm

出現数：10個/トン、うち付着サイズ2個/トン

水温は表面から底層25mまで9℃台